

現行計画

現行整開保

- 1 はじめに
 - (1) 見直しの経緯、目的
 - (2) 都市計画区域の範囲
- 2 都市計画の目標
 - (1) 目標年次
 - (2) 都市づくりの基本理念
 - (3) 都市構造及び地域ごとの市街地像
- 3 区域区分の決定の有無及び
区域区分を定める際の方針
 - (1) 区域区分の決定の有無
 - (2) 区域区分の方針
- 4 主要な都市計画の決定の方針
 - (1) 土地利用に関する主要な都市計画決定の方針
 - (2) 都市施設の整備に関する都市計画決定方針
 - (3) 市街地開発事業に関する都市計画決定方針
 - (4) 自然的環境の整備保全に関する都市計画の決定方針
 - (5) 都市景観の形成に関する都市計画の決定方針
 - (6) エネルギー循環都市づくりに関する都市計画の決定方針
 - (7) 都市防災に関する都市計画の決定方針

現行都市計画マスタープラン（全体構想）

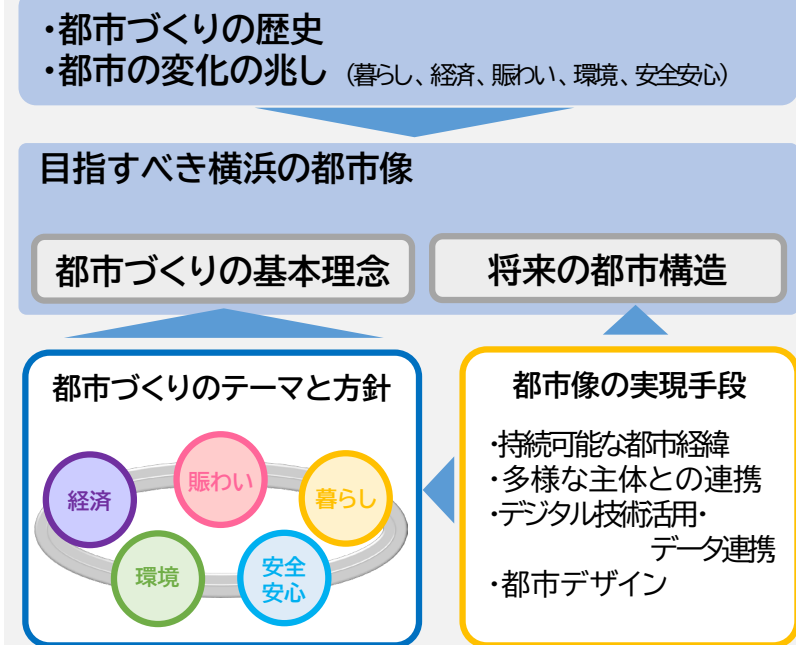
- 第1章 都市マスに求められる役割と構成
- 第2章 現況と2025年に向けた課題
- 第3章 都市づくりの基本理念と目標
- 第4章 部門別の方針
 - 1 土地利用の方針
 - 2 都市交通の方針
 - 3 都市環境の方針
 - 4 都市の魅力の方針
 - 5 都市活力の方針
 - 6 都市防災の方針
- 第5章 プランの実現に向けて
 - 1 都市づくりの主体と役割分担
 - 2 総合的都市・まちづくりの推進
 - 3 分かりやすい都市計画の推進
 - 4 今後の計画の見直し

現行都市計画マスタープラン（地域別構想）※区マス

- 基本的な構成（全体構想と同様）
- 1 土地利用の方針
 - 2 都市交通の方針
 - 3 都市環境の方針
 - 4 都市の魅力の方針
 - 5 都市活力の方針
 - 6 都市防災の方針

改定都市計画マスタープラン

全体構成



部門別の方針からテーマ別の方針へ

- 都市計画マスタープランについては、市民や企業等が**横浜に愛着・誇りを持ってもらえる**ようにするため、「暮らし」や「賑わい」など、市民になじみのある**テーマ別の方針**とする（第1回）
- 経済** 企業・市民・大学の持つポテンシャルを伸ばし、チャレンジを支援し、連携を促す都市づくり
 - 暮らし** 自分らしく楽しみ、働き、活躍できる場に溢れ、出歩きたくなるまち
 - 賑わい** 幾度も訪れたい魅力あふれる都市づくり
 - 環境** 豊かな自然環境を市民一人ひとりが実感できる都市づくり
 - 安全安心** 激甚化する自然災害等のリスクを踏まえた安全安心な都市づくり